

# アディクション関連問題における保護観察所の役割 ～社会資源との連携を考える～

講師 左近司彩子 (神戸保護観察所 統括保護観察官 精神保健福祉士)



## 講師紹介

平成8年法務省入省。全国の保護観察所で保護観察官として勤務。更生保護ボランティアの研修育成や地域での犯罪防止活動、犯罪被害者対応にも従事。令和4年4月から現職で薬物再乱用防止プログラムをはじめとする依存症対策を担当。関心分野は刑事司法における国際協力及び女性犯罪者の処遇。精神保健福祉士。

## 講師からのメッセージ

私たち保護観察官の主な仕事は、犯罪をした人や非行をした少年の再犯・再非行を防止することです。ですが、近年、複合的な問題を抱え、保護観察所だけでは処遇が困難なケースが増えてきています。その代表が、薬物をはじめとしたアディクションを抱えた対象者です。異なる立場の方との意見を交換し、彼らの立ち直りを地域で支えるネットワークにつなげていければと考えています。

## 【日 程】

2024年3月28日(木) 19時00分～21時00分

## 【形 式】

Zoomでのオンライン開催

## 【当日の内容】

1. 講師からの話題提供 2. 質疑応答・意見交換 3. アンケート記載

## 【参加対象】

日本ASW協会会員または相談支援業務に従事されている方

## 【お申込み】締切3月21日(木)

下記URLもしくは右記QRコードから

Googleフォームでの入力をお願いします

<https://forms.gle/SGhU9yHTACMxnyhv9>



参加費

無料

※ 研修URL・資料は開催2日前ごろにご登録いただいたメールアドレス宛に事務局から送信を予定しております

お問い合わせ

日本ASW協会関西支部事務局 [asw.kansai@gmail.com](mailto:asw.kansai@gmail.com)